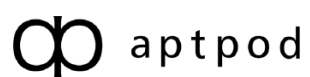


intdash エッジアカウント 管理マニュアル（管理者用）

第1版（2020年12月）



目次

01 はじめに	3
1.1 推奨環境.....	3
02 intdash におけるドメインとエッジについて	4
2.1 ドメイン.....	4
2.2 エッジとエッジアカウント.....	4
2.3 エッジアカウントのロール (一般ロール/管理者ロール).....	4
2.4 エッジアカウントのタイプ (デバイスタイプ/ユーザータイプ).....	5
03 操作	6
3.1 管理者としてウェブブラウザで intdash にログインする.....	6
3.2 エッジアカウントを作成する.....	7
3.3 エッジの情報を確認する/編集する.....	11
3.4 エッジアカウントを削除/一時停止する.....	13
3.5 パスワードを発行/再発行する.....	13
3.6 パスワードのロックを解除する.....	14
3.7 パスワードを削除/一時停止する.....	15
3.8 デバイスに埋め込むためのトークンを作成する.....	15
04 トラブルシューティング/よくある質問	17
05 お問い合わせ	18

01 はじめに

このマニュアルでは、intdash ドメインの管理者が「エッジ管理コンソール」ウェブアプリケーションを使って intdash のエッジアカウントに関する設定を行う方法を説明します。エッジ管理コンソールを使用できるのは、ドメインの管理者だけです。

1.1 推奨環境

本マニュアルでは、ウェブアプリケーション「エッジ管理コンソール」を使用します。

本マニュアルで説明する操作を行うためには、以下のクライアント環境が必要です。

- OS: Windows または macOS
- CPU: Intel 第 3 世代 Core i5 以上
- メモリー: 8GB 以上
- ネットワーク: インターネット接続
- ウェブブラウザ: Google Chrome(最新バージョン)

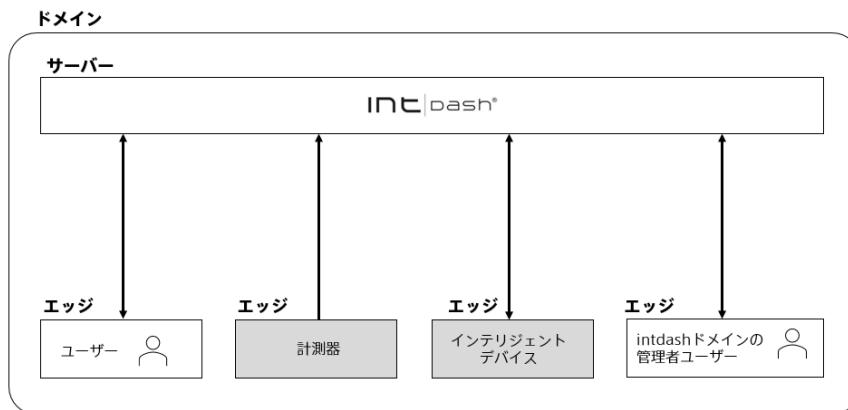
02 intdash におけるドメインとエッジについて

本章では、操作の前提として intdash のドメインとエッジについて説明します。

2.1 ドメイン

intdash の使用をお申込みいただくと、クラウド上に 1 つの intdash 使用環境がセットアップされます。この 1 つの環境をドメインと呼びます。

各ドメインには、1 名以上の管理者が必要です。ドメインがセットアップされると、申込者には管理者用エッジアカウントが通知されます。



2.2 エッジとエッジアカウント

intdash では、接続されるデバイスとユーザーはいずれも「エッジ」と呼ばれます。

エッジが intdash サーバーに接続するためにはエッジごとにアカウントが必要です。これを本マニュアルでは「エッジアカウント」と呼びます。エッジアカウントには、エッジの名前、メールアドレス、タイプなどが設定されています。

2.3 エッジアカウントのロール（一般ロール／管理者ロール）

エッジアカウントには、一般と管理者のいずれかのロールが割り当てられます。ロールによって、intdash 上で可能な操作が異なります。通常は、一般ロールの権限で行うことができます。管理者ロールは、一般ロールの権限に加えて、エッジアカウントの作成や削除など、他のエッジアカウントを管理する権限があります。

お客様は、エッジアカウントに割り当てられたロールを変更することはできません。ロールの割り当てを変更したい場合は、サポート窓口にお問い合わせください。

2.4 エッジアカウントのタイプ (デバイスタイプ/ユーザータイプ)

エッジアカウントには、デバイスまたはユーザーのいずれかのタイプを設定します。デバイスタイプとユーザータイプでは、使用できる機能が異なります。例えば、スマートフォンのセンサー情報を intdash に送信する intdash Motion アプリケーションは、デバイスタイプのエッジアカウントでしか使用できません。また Visual M2M Stream Monitor アプリケーションは、ユーザータイプのエッジアカウントでしか使用できません。

エッジアカウント使用者はマイページでエッジアカウントのタイプを変更することができます。また、管理者はエッジ管理コンソールで他のエッジアカウントのタイプを変更することができます。

03 操作

3.1 管理者としてウェブブラウザで intdash にログインする

intdash にアクセスするにはログインが必要です。ログインに必要な情報を受け取っていない場合は、サポート窓口にお問い合わせください。


1. ウェブブラウザで、エッジ管理コンソールアプリケーション (<ベース URL>/edges/admin/) を開きます。

ベース URL は intdash ドメインごとに異なります。例えば、お客様の intdash ドメインのベース URL が <https://example.vm2m.jp> の場合、エッジ管理コンソールの URL は <https://example.vm2m.jp/edges/admin/> です。

2. ログイン画面が表示されたら、エッジ名または登録されたメールアドレスと、パスワードを入力して、[ログイン] をクリックします。



ヒント:

- [次回から自動的にログインする] をオンにすると、次回アクセス時からはログイン情報の入力が不要になります。
-  をクリックすることにより、パスワードの表示／非表示を切り替えることができます。

注釈:

- 一時パスワードを使ってログインした場合には、正式パスワードを設定する画面が表示されます。画面の指示に従って正式パスワードを設定してください。
- パスワードを忘れた場合は、[パスワードを忘れた場合] をクリックして、登録済みメールアドレスを入力してください。メールアドレス宛に、パスワードのリセット手順を説明するメールが送信されます。
- パスワードを一定の回数以上間違えると、パスワードでのログインはできなくなります。この場合、正しいパスワードを入力しても、「パスワードはセキュリティロックされています」と表示され、ログインできません。管理者エッジアカウントのパスワードがロックされた場合は、サポート窓口にてパスワードのロック解除を依頼してください。

3.2 エッジアカウントを作成する

管理者は、エッジ管理コンソールでエッジアカウントを作成することができます。

エッジアカウントを作成する手順には、以下の 3 種があります。

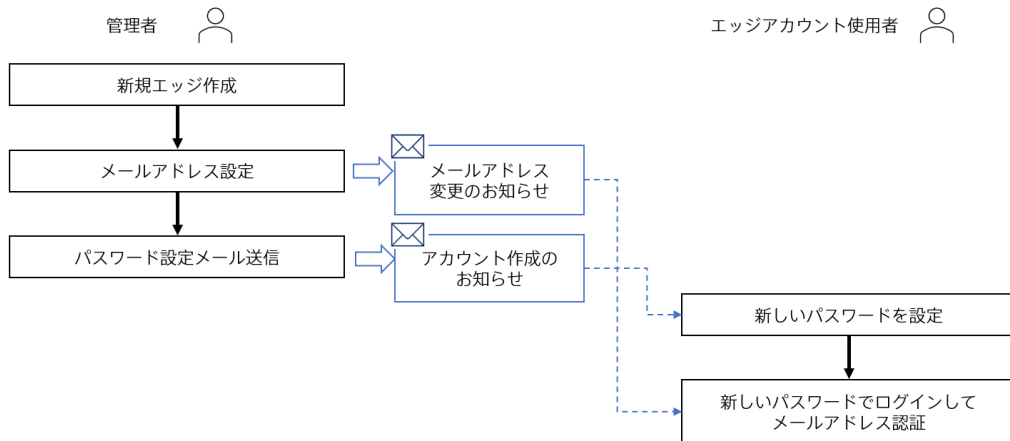
適したケース	初回認証方法	詳細
メールアドレスを登録し、アカウント作成通知を自動で送りたい場合	自動送信メールに記載された認証用の URL	アカウント作成通知が自動的にメールで送信されます。エッジアカウント使用者は、メールの指示に従って自分でパスワードを設定します。手順については エッジアカウントを作成する (メールアドレスあり) (p. 8) を参照してください。
メールを使用できない場合や、エッジアカウント用のメールアドレスを用意できない場合	一時パスワード	管理者は、管理コンソール上で一時パスワードを発行し、それをエッジアカウント使用者に伝える必要があります。エッジアカウント使用者は、エッジ名と一時パスワードを使ってログインし、自分で新しいパスワードを設定します。手順については エッジアカウントを作成する (メールアドレスなし) (p. 9) を参照してください。
トークンのみでアクセスするエッジアカウントを作成する場合	-	トークンのみでアクセスするエッジアカウント (主としてデバイス向け) には、メールアドレスやパスワードは必要ありません。手順については エッジアカウントを作成する (メールアドレスなし、パスワードなし) (p. 10) を参照してください。

重要: どの手順でエッジアカウントを作成したとしても、使用できる認証の方法が異なるだけで、それ以外の違いはありません。また、メールアドレスやパスワードは後から設定することもできます。

3.2.1 エッジアカウントを作成する (メールアドレスあり)

エッジアカウントにメールアドレスを登録し、アカウント作成通知を自動で送りたい場合は、以下の手順でエッジアカウントを作成します。

重要: 他のエッジアカウントに既に登録されているメールアドレスは使用できません。



1. エッジ管理コンソールのエッジ一覧 (<ベース URL>/edges/admin/) を開きます。
2. [エッジを作成] をクリックします。



3. エッジ名として、新しいユーザーまたはデバイスの名前を入力します。
エッジ名は intdash ドメイン内で一意である必要があります。
4. エッジアカウントのタイプとして [ユーザー] または [デバイス] を選択し、[作成] をクリックします。
エッジアカウントのタイプについては [エッジアカウントのタイプ \(デバイスタイプ/ユーザータイプ\)](#) (p. 5) を参照してください。
5. [メールアドレス] > [編集] をクリックします。
6. アカウントに登録するメールアドレスを入力し、[変更を保存] をクリックします。
設定したメールアドレス宛に認証メール「VM2M/intdash メールアドレス変更のお知らせ」が送信されます。
7. [←] をクリックしてエッジ詳細画面に戻り、[パスワード] > [編集] をクリックします。
8. [パスワード設定メールを送信] をクリックします。

設定したメールアドレス宛にパスワードの設定メール「VM2M/intdash アカウント作成のお知らせ」が送信されます。

一時パスワードを発行する [発行] ボタンはクリックしないでください。一時パスワードを発行するとパスワード設定メールが無効になります。(もし [発行] をクリックしてしまった場合は、その後でもう一度

[パスワード設定メールを送信] をクリックしてください。]

9. 新しいエッジアカウントの使用者に、以下の操作を依頼します。

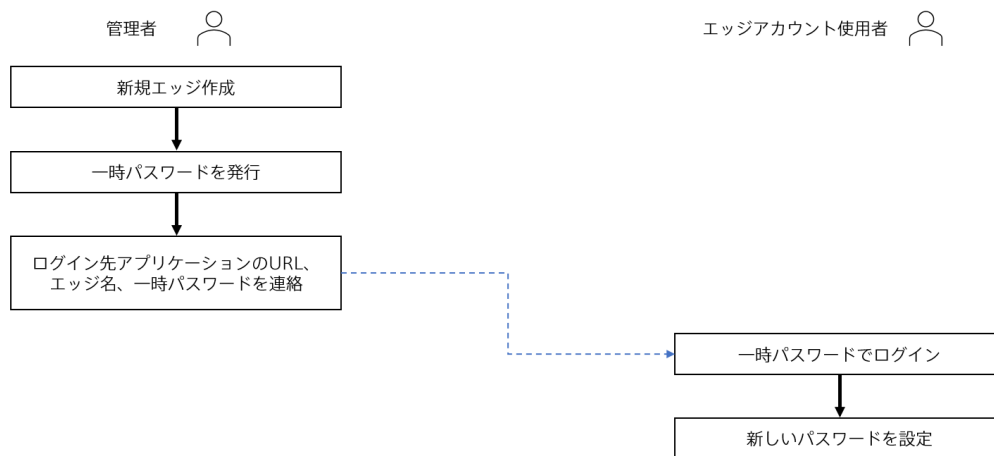
- 「VM2M/intdash アカウント作成のお知らせ」に従ってパスワードを設定する。
- その後、「VM2M/intdash メールアドレス変更のお知らせ」に従ってメールアドレスの認証を行う。

重要: パスワードが設定されていないとメールアドレスの認証を行うことはできません。そのためエッジアカウント使用者は、先に「VM2M/intdash アカウント作成のお知らせ」に従ってパスワードを設定する必要があります。
メールを受信する順序と操作の順序が異なりますのでご注意ください。

3.2.2 エッジアカウントを作成する (メールアドレスなし)

メールを使用できない環境で intdash を使用する場合や、エッジアカウント用のメールアドレスを用意できない場合は、以下の手順でエッジアカウントを作成します。

この手順では、管理者がエッジ管理コンソール上で一時パスワードを発行し、それをアカウント使用者に伝える必要があります。




1. エッジ管理コンソールのエッジ一覧 (<ベース URL>/edges/admin/) を開きます。
2. [エッジを作成] をクリックします。



3. エッジ名として、新しいユーザーまたはデバイスの名前を入力します。
エッジ名は intdash ドメイン内で一意である必要があります。
4. エッジアカウントのタイプとして [ユーザー] または [デバイス] を選択し、[作成] をクリックします。
エッジアカウントのタイプについては [エッジアカウントのタイプ \(デバイスタイプ/ユーザータイプ\)](#) (p. 5) を参照してください。

5. [パスワード] > [編集] をクリックします。

6. [発行] をクリックします。

一時パスワードが作成されます。パスワード表示ボタン () をクリックするとパスワードが表示されます。また、[コピー] をクリックするとクリップボードにコピーすることができます。

7. エッジアカウント使用者に、サインイン用の URL (マイページ <ベース URL>/edges/me/)、エッジ名、一時パスワードを安全な方法で通知してください。エッジアカウント使用者は、初回ログイン時に、新しいパスワードを設定するよう要求されます。

注釈: 後でメールアドレスを登録する場合は、エッジアカウント使用者がマイページで登録するか、管理者がエッジ管理コンソールで登録します。

3.2.3 エッジアカウントを作成する (メールアドレスなし、パスワードなし)

トークンのみで認証を行うエッジアカウントには、メールアドレスとパスワードを設定する必要はありません。

1. エッジ管理コンソールのエッジ一覧 (<ベース URL>/edges/admin/) を開きます。

2. [エッジを作成] をクリックします。



3. エッジ名として、新しいユーザーまたはデバイスの名前を入力します。

エッジ名は intdash ドメイン内で一意である必要があります。

4. エッジアカウントのタイプとして [ユーザー] または [デバイス] を選択し、[作成] をクリックします。エッジアカウントのタイプについては [エッジアカウントのタイプ \(デバイスタイプ/ユーザータイプ\)](#) (p. 5) を参照してください。

[トークン] > [編集] をクリックすると、トークンの管理画面が表示されます。詳細については、[デバイスに埋め込むためのトークンを作成する](#) (p. 15) を参照してください。

注釈: パスワードが設定されていないエッジアカウントでは、マイページや Data Visualizer などのウェブアプリケーションにログインすることはできません。管理者がエッジ管理コンソールを使ってアカウントにパスワードを設定すると、パスワードを使ってウェブアプリケーションにログインできるようになります。


パスワードの設定については、[パスワードを発行/再発行する](#) (p. 13) を参照してください。

3.3 エッジの情報を確認する／編集する

1. エッジ管理コンソール（<ベース URL>/edges/admin/）を開きます。

エッジ一覧が表示されます。エッジ一覧の表示は以下の通りです。



- 1 エッジ（デバイスまたはユーザー）の名前（エッジに表示名を設定している場合は表示名）。保護されているエッジにはアイコン（）が表示されます。
- 2 エッジの詳細
- 3 並び順の変更
- 4 文字列による検索（UUID、名前、表示名、説明による検索ができます。スペース区切りで複数の文字列を入力すると AND 条件になります。）
- 5 ステータス、タイプ、メールアドレスの登録状態、パスワードの登録状態によるフィルタリング

ヒント: 並び順の変更、文字列検索、フィルター指定を行うと、ウェブブラウザのアドレスバーに現在の一覧の URL が表示されます。この URL をブックマークしておくことにより、次回も同じ指定で一覧を表示することができます。

2. 確認したいエッジの [詳細] をクリックします。以下の情報が表示されます。

UUID

intdash により自動的に割り当てられた、エッジに固有の ID です。UUID は変更できません。

名前

エッジ（ユーザーまたはデバイス）の名前です。同一ドメイン内で他のエッジと重複する名前を付けることはできません。

表示名（任意）

エッジに分かりやすい表示名を付けることができます。

説明（任意）

エッジに関する説明を入力することができます。

タイプ

エッジアカウントのタイプが表示されます。必要に応じて変更することができます。詳細については [エッジアカウントのタイプ \(デバイスタイプ/ユーザータイプ\)](#) (p. 5) を参照してください。

最後に通信した日時

このエッジが最後に intdash サーバーと通信した日時が表示されます。

最後にログインした日時

このエッジが最後に intdash にログインした日時が表示されます。

メールアドレス

このエッジアカウントに登録されたメールアドレスと登録のステータスが表示されます。ステータスは以下の 3 種です。

ステータス	説明
未登録	メールアドレスが登録されていません。メールアドレスが登録されていなくても、ユーザーはエッジの名前とパスワードを使ってログインすることができます。
未認証	メールアドレスは登録されていますが、確認メールによる認証が行われていません。
認証済み	メールアドレスが登録され、確認メールによる認証が完了しています。

パスワード

このエッジアカウントのパスワードのステータスが表示されます。ステータスは以下の 5 種です。

ステータス	説明
未登録	パスワードが作成されていません。
一時パスワード	管理者により一時パスワードが作成されています。エッジアカウント使用者がマイページで新しいパスワードを設定するのを待っている状態です。
認証済み	エッジアカウント使用者によりパスワードが設定されています。
ロック中	エッジアカウント使用者が一定回数以上パスワードを間違えたため、パスワードを使ったログインができなくなっています。
一時停止中	管理者によりパスワードが一時的に無効にされ、パスワードを使ったログインができなくなっています。

トークン

このエッジアカウント用に発行された認証用のトークンについての情報を表示します。トークンの発行については、[デバイスに埋め込むためのトークンを作成する](#) (p. 15) を参照してください。

- 設定を変更したい場合は、[編集] をクリックして編集します。編集後、[変更を保存] をクリックします。

注釈:

- 管理者として他のエッジアカウントのパスワードを変更したい場合は、[パスワードを発行／再発行する](#) (p. 13) を参照してください。
- 管理者として他のエッジアカウントのトークンを作成したい場合は、[デバイスに埋め込むためのトークンを作成する](#) (p. 15) を参照してください。

3.4 エッジアカウントを削除／一時停止する

1. エッジ管理コンソールの「エッジ一覧」 (<ベース URL>/edges/admin/) を開きます。
2. エッジの [削除] / [一時停止] をクリックします。

エッジアカウントが一時停止されていると、そのエッジアカウントではログインできません。エッジアカウントの使用を再開する場合は、[利用再開] をクリックします。

ヒント: 複数のエッジアカウントを一括して操作する場合は、対象となるエッジアカウントのチェックボックスをオンにして、画面上部にある [削除] / [一時停止] (または [利用再開]) をクリックしてください。



3.5 パスワードを発行／再発行する

各種アプリケーションを使って intdash にアクセスするには、認証のためにパスワードを使用します。ここでは、管理者がパスワードを発行／再発行する方法を説明します。

1. エッジ管理コンソールのエッジ一覧 (<ベース URL>/edges/admin/) を開きます。
2. パスワードを発行したいエッジアカウントの [詳細] をクリックします。



3. パスワードの [編集] をクリックします。
4. [パスワード設定メールを送信] をクリックします。設定されているメールアドレスあてに、パスワードの設定を依頼するメールが送信されます。

注釈: メールアドレスが設定されていないエッジアカウントのパスワードを発行／再発行する場合は、[発行] または [再発行] をクリックします。一時パスワードが発行されますので、エッジアカウント使用者に安全な方法で伝えてください。

3.6 パスワードのロックを解除する

intdash にログインしようとして、一定の回数以上パスワードを間違えると、パスワードはロックされます。管理者は、パスワードのロックを解除することができます。

1. エッジ管理コンソールのエッジ一覧（<ベース URL>/edges/admin/）を開きます。
2. パスワードのロックを解除したいエッジアカウントの [詳細] をクリックします。
3. パスワードの [編集] をクリックします。
4. [ロック解除] をクリックします。



3.7 パスワードを削除／一時停止する

管理者は、ドメイン内のエッジアカウントのパスワードを削除したり、一時的に無効にしたりできます。

1. エッジ管理コンソールのエッジ一覧（<ベース URL>/edges/admin/）を開きます。
2. パスワードを削除／一時停止したいエッジアカウントの [詳細] をクリックします。
3. パスワードの [編集] をクリックします。
4. [一時停止] または [削除] をクリックします。

パスワードを一時停止した場合、[利用再開] をクリックすることで、以前と同じパスワードでログインできるようになります。パスワードを削除した場合、パスワードを使ってログインするには新しいパスワードを発行する必要があります。

3.8 デバイ스에埋め込むためのトークンを作成する

管理者は、デバイスが intdash にアクセスするための認証用のトークンを作成することができます。トークンはエッジアカウントごとに作成します。

1. エッジ管理コンソールのエッジ一覧（<ベース URL>/edges/admin/）を開きます。
2. トークン作成対象のエッジアカウントの [詳細] をクリックします。



3. [トークン] ボックスの [編集]>[トークンを作成] をクリックします。



4. (任意) トークンを区別するために名前を付けたい場合は名前を入力します。
5. [作成] をクリックします。

6. トークンが表示されたら、[コピー]をクリックしてクリップボードにコピーします。

注釈:

- トークンは、作成時に一度しか表示されません。
- エッジアカウントの詳細画面には、作成済みのトークンのステータスが表示されます。[編集]をクリックするとトークンの一時的な無効化 ([一時停止]) や削除ができます。
- エッジごとのトークンの数には制限があります。「残り作成可能数」が0の場合は、トークンは作成できません。
- 各エッジアカウントの使用者は、マイページでそのエッジアカウント用のトークンを作成することができます。

04 トラブルシューティング／よくある質問

管理者エッジアカウントでログインできません。


ログインに使用しているエッジ名（または intdash に登録されたメールアドレス）が正しいことを確認してください。

エッジアカウントにメールアドレスが登録されている場合は、ログイン画面の [パスワードを忘れた場合] をクリックして、パスワードを再設定してください。メールアドレスが登録されていない場合は、サポート窓口でパスワードの再設定を依頼してください。

エッジ一覧にエッジが表示されません。

エッジ名、タイプ、接続ステータスによるフィルタリングが行われていないか確認してください。詳細については [エッジの情報を確認する／編集する](#) (p. 11) を参照してください。

エッジアカウントの編集や削除ができません。

一部のエッジアカウントは、設定により保護されている場合があります。保護されているアカウントにはアイコン（）が表示されます。保護されているエッジアカウントを編集または削除したい場合は、サポート窓口にお問い合わせください。

05 お問い合わせ

ご不明な点、不都合などございましたら、下記の連絡先にお問い合わせください。

株式会社アプトポッド

- サポート窓口メールアドレス VM2M-support@aptpod.co.jp
- ウェブサイト <https://www.aptpod.co.jp>